

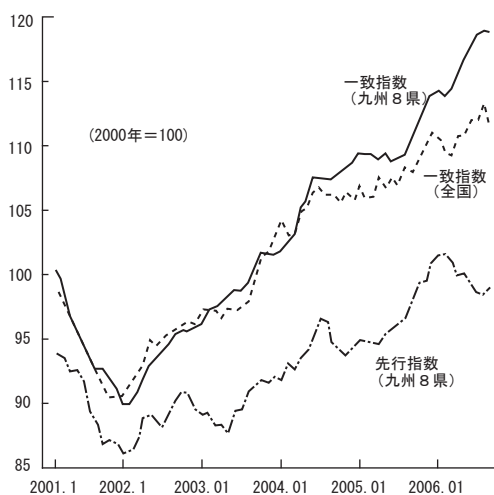
我が国経済は、グローバル化や産業構造の変化、IT化、人口減少社会の到来など、これまで経験しなかった大きな潮流のなかで不透明さを増しています。しかしながら、不透明であるからこそ行政運営や企業経営には、現状の景気に関する深い理解とマクロ経済の将来予測が求められています。当会では長年培ってきた景気分析や経済予測の経験とノウハウをもとに、経済予測モデルの開発や景気動向分析、産業の市場規模に関する分析・予測を行ないます。

THEME

1

景気動向

DATA 1 景気総合指数



資料) 九経調作成

● 調査の具体的内容

- 1) 経済成長率の短期及び中長期の見通し
 - ・九州・沖縄地域における経済関連データの作成・分析
 - ・地域経済予測モデルの開発
- 2) 景気動向に関する指標の分析・作成
 - ・生産関連指標の分析と生産動向の把握
 - ・消費関連指標の分析と消費動向の把握
 - ・労働・賃金関連指標の分析と労働市場の把握
 - ・景気関連指標の作成・助言
- 3) 産業動向と市場規模等に関する分析・予測
 - ・産業動向の現状把握及び見通し
 - ・地域経済予測モデルを元にした各産業の市場規模予測

● 調査のポイント

- ・豊富な景気指標データをもとにした分析
- ・景気指標データを二次加工した景気分析と見通し
- ・パフォーマンスの高い地域経済予測モデルの開発
- ・景気に関連する各業界へのヒアリング
- ・各関連機関とのネットワーク

● これまでの実績

- ・九州地域景気動向指数 (毎月: 自主研究)
- ・九州の景気 (毎四半期: 自主研究)
- ・九州経済の見通し (毎半期: 自主研究)
- ・九州地域動向基礎調査 (毎年継続: 内閣府)
- ・景気ウォッチャー調査に伴う作業 (九州地域) (毎年継続: 内閣府)
- ・九州地域における消費動向指数に関する調査 (平成 18 年度: 九州経済産業局)
- ・社会経済的な要因や政策的な要因を加味した将来推計人口業務 (平成 17 年度: 福岡県)